

研究成果の刊行に関する一覧

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
該当なし							

雑誌・学会発表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
尾島 俊之	医学・公衆衛生学と災害 全体像と災害関連死 の防止	医学のあゆみ	292(2)	137-140	2025
宮川 祥子, 畠山 満則, 佐藤 大	令和6年能登半島地震に おける1.5次避難所の運 営と課題	自然災害学	43(3)	665-678	2025
宮川 祥子	令和6年能登半島地震か ら学ぶ災害時の情報課 題	三田評論	1294	33-37	2024
菅 磨志保	災害ボランティアの主 体形成—官民関係と制 度化の狭間で	日本災害復興学会 誌 復興	13(1)	12-15	2024
阿部晃成、菅磨 志保、小原直 将、野村俊介、 三鴨昂将、入江 早亮、坪井塑太 郎	能登半島地震における 集落自治の可能性と課 題	日本災害復興学会 2024年大会梗概集			2024
坪井塑太郎	地震による建物被害と 複合災害下における被 災者支援活動に関する 研究—2018年大阪府北 部地震と平成30年台風 第21号における大阪府 茨木市を事例として	日本建築学会・住宅 系研究報告会論文 集	19巻	215-220	2024
坪井塑太郎	被災地におけるNPOの協 働連携と拠点型支援に 関する研究—令和元年 台風第19号における栃 木県宇都宮市を事例と して	帝京大学宇都宮キ ャンパス 研究年 報・人文編	30巻	23-43	2024
坪井塑太郎、菅 磨志保、尾島俊 之	災害時における地域自 立支援体制の構築と広 域連携による保健医療 調整本部の連携に関す る研究—長野県伊那市 を事例として	震災問題研究交流 会研究報告書（第 10回）		57-62	2024

Ojima T, Takasugi T, Haraoka T, Tonai S, Miyagawa S, Ichikawa M, Ikeda K, Hattori K, Soma Y, Okuda H, Ikeda M, Yi T, Suga M, Yoshimi I, Kubo T, Tomio J.	Information systems a nd their data items f or disaster response in local governments in Japan.	World Congress of Epidemiology 2024, Cape Town (South Africa), 2024.		2024
Ojima T, Tomio J, Hattori K, Ikeda K, Ishii Y, Takaoka S, Yoshimi I, Kubo T.	Establishment and mob ilization of National Public Health Rapid Response Teams in Jap an.	15th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM 2024), Seoul		2024
尾島 俊之, 奥 田 博子, 相馬 幸恵	地理的な困難性を伴う 大規模災害への対応か ら:能登半島地震から学 ぶ広域避難対応 広域 避難の課題と中長期的 な対応 人と人とのつ ながりを軸に	第83回日本公衆衛 生学会総会 (抄録 集, p90) , 札幌		2024
尾島 俊之, 原 岡 智子, 藤内 修二	保健医療福祉調整本部 の構造からみた検討	第83回日本公衆衛 生学会総会 (抄録 集, p541) , 札幌		2024
池田 和功	DHEATによる保健所支援 と今後の展望 (シンポジ ウム)	第83回日本公衆衛 生学会総会 (抄録 集, p194) , 札幌		2024
相馬 幸恵, 奥 田 博子, 草野 富美子, 川田 敦子, 佐々木亮 平, 山崎 初美, 尾島 俊之	災害時の在宅被災者支 援のための連携支援体 制の一考察	第83回日本公衆衛 生学会総会 (抄録 集, p536) , 札幌		2024
尾島 俊之	関東大震災から100年、 過去事例を踏まえた未 来志向の災害時の産業 保健のあり方 災害公 衆衛生の100年	第97回日本産業衛 生学会 (産業衛生 学雑誌, 66(臨増), p119) , 広島		2024
尾島俊之、高杉 友、原岡 智 子、宮川 祥 子、富尾 淳、 相馬 幸恵、奥 田 博子、李 泰 榮、池田 真 幸、菅 磨志 保、市川 学、 池田 和功、藤 内 修二、服部 希世子、久保 達彦	患者数推計のための高 血压及び糖尿病有病率 の地域差の研究	第15回日本プライ マリ・ケア連合学 会学術大会, 浜松		2025

尾島 俊之、原岡 智子、藤内修二、高杉友、吉見 逸郎、富尾 淳、池田 和功、服部 希世子、久保 達彦	都道府県における災害対応時の職員の安全衛生の担当者	第34回日本産業衛生学会全国協議会, 木更津			2024
尾島 俊之	ヘルスコミュニケーションと防災	第37回日本リスク学会年次大会, 静岡			2024
尾島俊之	災害対応の戦略（基調講演）	奈良県公衆衛生学会, 奈良			2024
尾島俊之	多様な分野とのパートナーシップは公衆衛生をどう変えていくか（基調講演）	第13回日本公衆衛生看護学会（講演集 p74），名古屋			2025
相馬幸恵、奥田博子、佐々木亮平、尾島俊之	在宅被災者の健康支援のためのアセスメント項目の検討	第13回日本公衆衛生看護学会（講演集 p252），名古屋			2025
尾島 俊之、原岡 智子、藤内修二	災害時の保健医療福祉活動に係る情報の整理・分析の自治体における状況と関連要因	第35回日本疫学会学術総会（J Epidemiol. 35(suppl), p141），高知			2025
尾島 俊之、原岡 智子、横山芳子、五十嵐佳寿美、高杉友、李 泰榮、池田 真幸、服部 希世子、池田 和功、奥田博子、富尾 淳、久保 達彦	保健医療福祉調整本部の全国の状況	第30回日本災害医学会総会・学術総会（J J Dist Med, 29(suppl, p283），名古屋			2025
尾島 俊之	伊勢湾台風における公衆衛生・行政の対応	第30回日本災害医学会総会・学術総会（J J Dist Med, 29(suppl, p463），名古屋			2025
上田 規江、小島 香、中久木 康一、坪山（笠岡）宜代、古屋 聰、尾島 俊之	能登半島地震における高齢者食支援活動の質的調査	第30回日本災害医学会総会・学術総会（J J Dist Med, 29(suppl, p490），名古屋			2025
小島 香、中久木康一、坪山（笠岡）宜代、上田 規江、古屋 聰、尾島 俊之	災害時の口腔保健および栄養ケアに関する課題と体制の検討～能登半島地震支援活動における質的研究～	第30回日本災害医学会総会・学術総会（J J Dist Med, 29(suppl, p495），名古屋			2025
原岡 智子、尾島 俊之、五十嵐佳寿美、横山芳子	乳幼児の保護者からの災害時情報の発信	第30回日本災害医学会総会・学術総会（J J Dist Med, 29(suppl, p563），名古屋			2025

五十嵐佳寿美、原岡智子、横山芳子、尾島俊之	乳幼児を持つ保護者の地震災害における物品の備えの関連要因	第30回日本災害医学会総会・学術総会 (J J Dist Med, 29(suppl, p563) , 名古屋			2025
李泰榮、池田真幸、尾島俊之、服部希世子、池田和功、富尾淳、原岡智子	風水害対応における保健医療福祉調整本部の運営実態の評価	第30回日本災害医学会総会・学術総会 (J J Dist Med, 29(suppl, p586) , 名古屋			2025
宮川祥子、濱舘陽子	災害時の保健医療福祉調整本部における情報課題	公衆衛生学会総会, 札幌市			2025
宮川祥子	令和6年能登半島地震での1.5次避難所におけるケア情報共有の取り組み	公衆衛生看護学会, 名古屋市			2025
宮川祥子、濱舘陽子	大規模災害時の保健・医療・福祉支援調整の情報システムに求められる機能に関する調査	第30回日本災害医学会総会・学術総会 (J J Dist Med, 29(suppl, p577) , 名古屋			2025
坪井塑太郎、菅磨志保	複合災害による建物被害と被災者支援に関する研究—2018年・大阪府北部地震における茨木市を事例として	日本地理学会2024年秋季学術大会, 名古屋			2024
阿部晃成、菅磨志保、小原直将、野村俊介、三鴨昂将、入江早亮、坪井塑太郎	能登半島地震における集落自治の可能性と課題	日本災害復興学会2024年大会, 長岡市			2024
中村満寿央、菅磨志保、田村太郎	被災者の生活再建を支援する調査の実践と課題—令和6年能登半島地震における輪島市の事例(1)	第11回震災問題研究交流会 (社会学系4学会連合) , 東京			2025
三鴨昂将、入江早亮、小原直将、野村俊介、松原久、菅磨志保	域外避難から見た集落自治の可能性と課題—令和6年能登半島地震における輪島市の事例(2)	第11回震災問題研究交流会 (社会学系4学会連合) , 東京			2025
坪井塑太郎	長野県上伊那地域における孤立可能性集落の現状と災害時対応に関する研究	第11回震災問題研究交流会 (社会学系4学会連合) , 東京			2025